

第69回 病態生化学セミナー

日時：平成25年5月27日（月曜日）午後6時00分～

場所：医学部 図書館3階 視聴覚室

演題：脂肪滴研究の新たな展開

New developments in lipid droplet research

演者：名古屋大学大学院医学系研究科 分子細胞学 教授

藤本 豊士 先生

最近の研究により、脂肪滴は脂質エステルの単なる貯蔵場所ではなく、多くの機能を持つオルガネラと考えられるに至った。肥満、メタボリック症候群などの疾患との関係から注目を集めていることはもちろんだが、疎水性の高い脂質エステルの塊をリン脂質一重層が包むという構造がどのように作られ、成長し、分解するのか、またその特殊な構造特性と種々の機能がどうリンクするのかなど、基礎医学研究者にとっても非常に魅力的な研究対象となっている。我々は脂肪滴がタンパク質分解の場として機能することを見出し、研究を進めてきた。本セミナーでは我々の研究結果を紹介するとともに、脂肪滴研究の到達点と残された謎についてご紹介したい。【藤本 豊士】

連絡先：

浦野 健

島根大学 医学部 病態生化学

TEL 0853-20-2126

E-mail turano@med.shimane-u.ac.jp